

鳴門市鳴門西小学校

1 学校の概要

- ① 児童数 337名
- ② めざす児童像
 - (あ) あいさつ、返事がさわやかにできる子
 - (い) いつも学び続ける子
 - (う) 運動好きで元気な子
 - (え) 笑顔で働く優しい子
 - (お) 親孝行な子



③ 環境目標

身の回りの環境に興味や関心を持ち、環境を守るために主体的に行動する学校づくり

2 行動方針

- ① 節電・節水に努めます
- ② 排出ゴミを減らし、ゴミを分別します。
- ③ 学級園、花壇の美化に努めます。
- ④ 環境について学習します。
- ⑤ EM菌を利用した「にお」の水質浄化に取り組みます。
- ⑥ 資源ゴミのリサイクルに取り組みます。

3 行動

① 節電・節水についての取り組み



環境委員会が節水・節電を呼びかけるカード・ポスターを掲示し、児童の意識の向上を図っている

② 排出ゴミ減量の取り組み



給食の残飯はEM菌を活用して肥料にし、生ゴミの減量に努めている

③ 学級園・花壇の美化についての取り組み



地域の方から花の苗をよく頂く。栽培委員会で世話をし、美しい花を咲かせている

④ 環境についての学習



4年生ではゴーヤを利用した緑のカーテン作り、6年生で海岸清掃など、学年に応じた環境学習を行っている

⑤ EM菌を利用した水質浄化



地域の方の指導のもと、EM活性液を作っている。プール清掃に活用したり、EM団子を作ってにおに投入し水質浄化に取り組んでいる

⑥ 資源ゴミのリサイクルについての取り組み



P T A環境委員会が中心となって資源ゴミ回収を行っている。今年は夏休みに行ったので、子どもたちもたくさん参加することができた

4 具体的効果

- ◆ 節電・節水を啓発するカードを各教室に掲示することにより、全校児童に少しずつ節電・節水の意識が生まれ、広がりつつある。
- ◆ 環境委員会では、給食の残飯の処理の仕方を朝会の時に詳しく知らせたり、EM菌で処理をしたりと、積極的に生ゴミの減量に取り組み、成果が現れてきている。
- ◆ 総合的な学習の時間を利用して各学年で環境に関する学習に取り組み、身近な自然環境を守ろうとする意識が高まってきている。

5 改善点

- ◆ 児童は、ゴミの分別はできているが、減量についての意識は低いように思われる。「ゴミを減らすために自分たちにできること」を考えさせ、実践させたい。
- ◆ 児童が視覚的にわかるように、グラフや表などを廊下に張り出し、節電・節水に取り組む意欲を高めていきたい。